

2024年1月例会報告

小貝川関東三大堰その3（岡堰）と関東三大不動尊の一つ（板橋不動尊）

開催日	2024年1月10日(水)
集合場所	TX線 未来平駅
集合時間	8時20分～8時35分
コース	未来平駅～板橋不動尊～岡堰～間宮林蔵記念館～ 結城三百石記念館～未来平さくら公園～未来平駅
ゴール時間	14時50分頃目標(未来平駅)
距離	24Km 団体歩行
参加者	11名
天候	晴れ

ウォーキング状況

2024年初の定例会(初めてのコース設定・案内でドキドキ)です。
集合場所も STTW 初のつくばエクスプレス(未来平駅)と初づくめ。
参加者は茨城県全域から8名、県外3名の11名。
集合場所近くのさくら公園駐車場からは富士山の出迎え。
未来平駅の高層マンション前を通り、街並みを抜けると車の少ない、
我々のウォーキング街道へ。
最初に出迎えてくれたのが、火の神様の綱火で有名(?)な小張松下流の
愛宕神社。
愛宕神社の次は草樹微生物供養塔を見ながら、板橋不動尊へ



愛宕神社



綱火



「正式名称/清安山不動院願成寺」は約1200年歴史を持つ加持祈祷の道場で
関東三大不動尊の一つと言われ、北関東三十六不動尊霊場の一つでもあります。
今年の初詣は早めに終わり、静かな中での参拝。



昨年7月に開通したばかりの直線ロード約2km程を歩き旧市街地へ。



旧市街地を抜け、田圃と用水路の中をひたすら岡堰へ。

冬季の田圃は用水の水が無いので、道路・用水路の工事で橋が無い！！

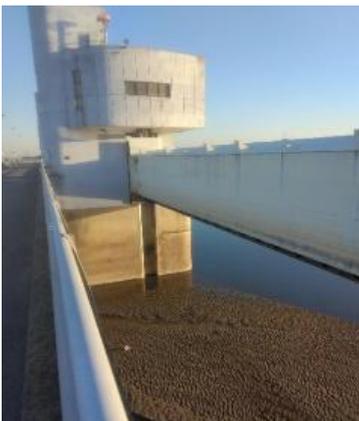
少し遠回りして富士山の見どころへと、残念ながら霞がかかり

富士山が見えず(参加者の皆さんには思い描いていただいて)

遠くから見ると、潜水艦の艦隊にも見える岡堰が見え隠れ



現在のコンクリート製の岡堰と明治期の煉瓦作りの可動堰



現在のの可動堰



岡堰 中の島



煉瓦作りの可動堰

暖かいお日様とそよ風を受けながら、壮大な岡堰と東の霊峰「筑波山」を眺めながらの昼食



午後は、岡堰を戻り堤防から小貝川を望みながら、つくばみらい市で生まれ育ち、北方で活躍した、大探検家・測量家である「間宮林蔵」の記念館です。



間宮林蔵記念館から筑波山を正面に、田圃の直線農道(約 2km)を通り、結城三百石記念館へ

出迎えは、冬にも花咲く「四季桜」



結城家は鎌倉時代初期の朝光公を始祖とする名族で、江戸時代初期に当地に帰農して以来「結城三百石」と称され地方開発の中心的役割を担ってきました。



展示物の農機具関係が皆さんの幼少期に親しまれたものが多く、触ったり、動かしてみたりと時間がたつのも忘れ、童心に返られ笑顔いっぱい。

さあゴールに向けてピッチを上げて!!

ゴールも目の前まで来たところで、予定外の物を発見?

「わらアート迷路“みらいモリ”」が現れました。



全長 30m にもなる大きなイモリ型わら迷路でした。

イモリの大きな口に呑み込まれるように体内へ

出口が見つからず、緊急出口から脱出。

最後の最後でまた、楽しみが♥

皆さんの笑顔と、ご協力楽しく、無事ゴールする事が出来ました。

ありがとうございました。

今からもよろしく願いいたします。

以上

記 平山 誠喜